

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

	コード	名 称			コード	名 称	
事業名	738	市単土地改良事業		会計	01	一般会計	
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を实践する。		款	06	農林業費	
				項	01	農業費	
				目	05	土地改良事業費	
担当部課名	産業振興部 農林政策課			細目	102	市単土地改良事業	
作成者氏名	光岡 菊郎	連絡先	22-9668(内線2722)	細々目	01	市単土地改良事業	

事業の計画・内容

整備目的	本市の山間部は小区画不整形の未整備田が多く未整備施設の整備が課題で、平坦地においても区画整理後の施設についての適切な維持管理が課題となっています。このため、国補・県営・県単土地改良事業の採択要件を満たさない小規模の地区及び事業について、地域事情に応じた工事を効果的に実行あるいは支援し、生産基盤の整備と改修を行います。	整備内容	1 整備面積等 2 規模・構造 3 総事業費(千円)	各種土地改良施設、農道等
------	---	------	----------------------------------	--------------

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)	根拠法令・要綱等 伊賀市農林関係災害復旧事業及び土地改良事業等に対する小規模 工事費支給要綱 関連事業 なし
①投入人員	正規職員（人）	0.5	0.5	0.5	
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600	
②支出内訳 (千円)		事業費(B)	19,747	37,512	51,082
		委託料	4,565	733	733
		工事請負費	4,543	20,750	30,000
		負担金、補助及 その他	10,454	15,680	20,000
		その他	185	349	349
合計(A+B)		23,347	41,112	54,682	
③財源内訳 (千円)	特定財源	国県支出金			
		地方債			
		受益者負担	1,817	14,638	14,638
		その他特財		5,000	5,000
	一般財源	21,530	21,474	35,044	
上記①～③に関する特記事項					

事業年度							
開始年度	平成	—	年度	終了年度	平成	—	年度

進捗状況	区分	年度				
		H17	H18	H19	H20	H21
	工事費	4,543	20,750	30,000	30,000	30,000
	補助金	10,454	15,680	20,000	20,000	20,000
	進捗率					

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
受益者管理延長の短縮(m)	施設維持管理の際、きめ細かな補修と保全管理が可能となり、施設劣化部分の行きとどいた補修が可能となります。	平成 17 年度 462.3m
受益者管理修繕箇所の解消(箇所)	緊急度又は工事費が低い土地改良施設の補修箇所について、工事あるいは修理待ち箇所の解消により、受益者管理経費の軽減の指標となります。	小規模工事 27箇所 材料支給 4件

事業開始時からの状況変化等

国補、県営、県単土地改良事業の事業採択要件が厳しくなり、さらに補助率の漸減が続く中であって、整備、未整備を問わず土地改良施設の維持と管理に苦勞する小規模受益者にとっては、安心を持てる唯一の制度となっています。地域・地区、受益者からこの制度による土地改良施設の整備と維持・改修の要望が多く寄せられています。
--

評価	必要性	4	土地改良施設の整備と維持管理を怠り放置すると、施設の災害の発生に繋がり、延いては大規模な災害とな	総合評価 A
	有効性	4	なって昨今の農業情勢から受益者の負担が不可能となり、農地の耕作放棄に発展、下流域へ計り知れない2次的な被害を与えることにもなりかねません。このため、堰やため池、用・排水施設、農道等のこまめな	
	達成度	3	補修や適切な支援等は欠かせません。	
	効率性	3		